

平成24年第14回中津川市教育委員会定例会議事録（要旨）

日 時 平成24年12月19日（水） 午後1時30分

場 所 にぎわいプラザ 4-1会議室

出席委員 田島 雅子 小幡 隆徳 横井 晃

松田 幸博 大井 文高

事務職員 山内事務局長
岩久教育次長兼学校教育課長
内木子育て支援対策監兼幼児教育課長
市岡文化スポーツ部次長兼図書館対策監
鈴木発達支援センターつくしんぼ所長
田島発達相談室長
原文化スポーツ部長
今井教育企画課長
和田教育研修所長
田口生涯学習課長
幸脇阿木高等学校事務長
小栗図書館対策室長

会議日程 1 開 会
2 前回議事録の承認
3 教 育 長 報 告
4 議 事
5 閉 会

番 号	議 題	結 果
議第28号	平成25年度中津川市小中学校教職員の人事異動方針について	承 認

〔開 会〕

〔議 事〕

【田島委員長】議事に入ります。日程第1議29号「平成25年度中津川市立小中学校教職員の人事異動方針について」、説明をお願いします。

【岩久教育次長】〔資料に基づき説明〕

【田島委員長】ご意見ご質問はありませんか。

私から質問します。管理職の異動ですが、女性の割合はどうなりますか。

【岩久教育次長】管理職の異動については、県教育委員会から異動内容が示されます。まだその提示がございませんので、今確実な数字は申し上げることはできません。現在中津川市に入っている女性管理職の中で、一定期間つまり3年目を迎える管理職の方は若干名いますので、この方たちの出身市への戻りなどはあるかとは思いますが、例年出たぐらいの数は入っていただけだと思いますので、平成24年度に比べて女性管理職は少しは増えるのではないかという見通しを持っています。

【松田委員】先生方は県職員なので市教委で自由にできるわけではないというのはよく分かるのですが、市教委は人事異動に対してどこまで県と話ができるのかちょっと分からないところがあります。3にも書いてあるように「学校長が学校経営方針に沿った学校づくりを推進できるよう」という主体的な部分があるのですが、その辺りがある程度反映できる部分があるのかどうかお聞きしたいと思います。

【岩久教育次長】別添の資料の中に東濃教育事務所の平成25年度定期人事異動実施要綱がございまして、その基本方針が6点ほど示していただいています。(1)にこのような記述があります。「各市教育委員会の主体性、自立性や学校長の人事構想を尊重し」という言葉があります。この中身はすでに東濃教育事務所の学校職員課長、人事担当係長、中津川市担当の管理主事と市教委、各学校長の懇談を行っています。この懇談の中で学校長は経営方針を示し、人事面についての校長の考えや是非こうしてほしいというお願いもしていただきます。その場をもつ前には教育委員会は教育長と私と各学校長の懇談を事前にもっていますので、その中で学校の考えを十分に吸い上げて教育委員会としてもバックアップをするようにお願いしたところです。この後も懇談の場はたくさんありますので、そういった機会を捉えて是非校長の考えや市の考えを積極的に情報として提供させていただいて、お力添えいただけるように努力したいと思っております。

【松田委員】よく分かりました。是非優秀な先生が出ていかないようにしていただき、優秀な先生をゲットしてきていただきたいと切に願います。

【田島委員長】他にご意見ご質問はございませんか。

私から質問します。この方針の短い文章の中にたくさんの思いを入れて、大変努力をなさっていて思いが伝わってきます。若い先生方が今中津川では割合的にたくさんだということを知ってはいるのですが、たとえば心の病になってしまったり、それが高じて重い病気になってしまったりして、リタイアされたり休職されたりという方の割合、状況を教えていただけません

か。

【岩久教育次長】現在精神疾患で長期の休職状態にある職員は、市内では有り難いことに1名のみです。この方は50代の方で、病院等に通院されながら快方に向けてご努力されています。来年度の初めに上限の休職期間の満期になってしまいますので、それまでに復職が叶わない場合には退職の方向に進まれるのではないかと考えています。他に精神疾患等でお休みを取って見える方は今のところありません。

【田島委員長】カウンセリングの態勢は整っていますか。

【岩久教育次長】学校の教育現場でのカウンセリング態勢は十分ではないと私どもは考えています。ただ、例えばですが、教頭は常に職員室にいて職員の方に向かって座っています。言ってみれば教頭は職員室の担任ですので、毎月ある教頭会の折りなどにも先生方が職員の様子をしっかりと見てくださいというお願いをしますし、校長先生方にも職員の心身の健康管理には十分気を付けてくださいとお願いしております。あと、学校医さんにも依頼をして、いわゆる産業医的な立場で学校の校長から職員の心身の健康状態について、相談があったときには相談に乗っていただき示唆をしていただくというお願いを、市を通じて医師会にしています。

【田島委員長】ありがとうございます。大切な子どもたちを指導してくださる方の心がぶれたり病んだりしては本当に大変なことになりますので、ケアの態勢も整えて進めていただきたいと思います。

他にはありませんか。

ないようですので、議第29号「平成25年度中津川市小中学校教職員の人事異動方針について」は、承認とさせていただきます。

これをもちまして、平成24年度第14回中津川市教育委員会を閉会させていただきます。

〔閉 会〕